



WEB
開催

NPO法人インターライ日本 令和3年度研究大会 「ADL評価手法」

インターライ方式とFIMのADL評価方法を学び、アセスメント能力の向上を目指す

日時 令和3年11月6日(土) 13:00~15:30

参加方法 WEB (Zoom)

13:00~13:15 ● 開会挨拶 NPO法人インターライ日本 理事長 池上 直己

13:15~13:55 ● 講演 「FIMにおけるADLの評価手法と活用方法」(仮)
京都市域地域リハビリテーション支援センター 清水 真弓 氏

13:55~14:40 ● パネルディスカッション

◆ 取組発表①「居宅でのリハビリテーションと介護の連携」(仮)
NPO法人インターライ日本 理事
(一財)嵯峨野病院居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員
川添 チエミ

◆ 取組発表②「特別養護老人ホームにおけるリハビリテーションの役割」(仮)
(社福)こうほうえん 法人本部 研修人財部 海外事業推進室長兼研修課
高須 美香 氏

◆ モデレーター NPO法人インターライ日本 理事
東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科 准教授
高野 龍昭

14:40~15:30 ● グループワーク・意見交換

参加費 NPOインターライ日本賛助会員：無料 / 一般：3,000円

申込 裏面申込方法を参照の上、WEBにて10/21(木)までにお申込みください

主催： NPOインターライ日本

プログラム

10/21

申込締切

NPO法人インターライ日本 令和3年度研究大会
申込方法

●お申込みは以下のURL・QRコードよりお申込みください。

申込後、回答内容が記載されたメールが自動送信されます。

URL: <https://tinyurl.com/6rf3f8y3>

申込みに必要な情報は以下のとおりです。

- ①メールアドレス ②お名前（ふりがな） ③参加区分（賛助会員・一般）
④所属名 ⑤郵便番号 ⑥住所 ⑦電話番号

※申込後にメールが届かなかった場合、迷惑メールフォルダをご確認いただくか、
【@google.com】からメール受信可能な設定を確認の上、再登録をお願いします。

※同一のメールアドレスで複数人の申込みはできませんのでご注意ください。



●受講される方は、インターネット接続ができる環境と、カメラ・マイクが使用できるパソコンまたはタブレット等を1人1台ご準備ください。（1台で複数人の参加は不可）

※ご記入いただいた情報は、本研究大会の適切な実施のために使用し、これ以外の目的では使用しません。

【事務局】

NPO法人インターライ日本 サポートセンター 担当:野間

〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館3階(一社)HT内

TEL: 011-222-3676 e-mail: info@interrai.jp

Information

令和3年度 インターライ日本研究大会について

令和3年度インターライ日本研究大会は、リハビリテーション職が活用している「FIM（機能的自立度評価法）」と、インターライ方式の方式のADL及びIADLの評価方法との比較を学び、適切なアセスメントを基にした連携方法やケアマネジャーの役割・立ち位置を、皆さんと一緒に考えたいと思います。

開催地は京都市内を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、今年度もWEB開催で実施することにいたしました。

研究大会は会員以外の方も公聴できますので、ご関心をお持ちの方がおられましたら、お誘い合せのうえご参加ください。多数の方のご参加をおまちしております。

詳細は同封のチラシをご確認ください。

【日時】

令和3年11月6日（土）

13:00～15:30

【参加方法】

WEB（Zoom）



編集後記

今年度の介護報酬改定で「科学的介護推進体制加算」が新設されました。加算を受けるには国の新データベース「LIFE」へ情報提供することや、「LIFE」からのフィードバックを活用して、事業所でPDCAサイクルを回していくことが要件となっているそうです。

「科学的介護」が進んでいくことで、エビデンスに基づいた介護サービスが提供され、サービスの質の担保につながるのには利用者にとって良いことだと思いますし、これまでIT化が遅れ気味だった介護業界にとって新しい一歩になると思います。

一方で、要件のひとつになっている「PDCA」サイクルの実施については、今後どのように運用されていくのか気になるところです。これまでも「PDCA」サイクルの考え方に基づいて、ケアプランを作成しているケアマネジャーの方もいると思いますが、これまでの経験や主観に基づいてケアプランを作成している方もいると思います。経験・主観タイプのケアマネジャーの方に「PDCA」サイクルを根付かせるためには、加算要件に加えるだけでなく、もうひとつ工夫必要なのではと思います。（野間）